

令和8年度北信越高等学校体育大会
第59回北信越高等学校選手権水泳競技大会
兼第94回日本高等学校選手権水泳競技大会予選会

大会実施要項

主催 北信越高等学校体育連盟・富山県高等学校体育連盟
共催 富山県教育委員会・(公財)富山県スポーツ協会・(一社)富山県水泳連盟・高岡市教育委員会
後援 (公財)日本水泳連盟・北日本新聞社・富山新聞社・北日本放送・BBT富山テレビ放送・チューリップテレビ
富山県教育委員会・長野市教育委員会
主管 (一社)富山県水泳連盟・(一社)長野県水泳連盟・富山県高等学校体育連盟水泳専門部

1 期 日

競技 競 泳 令和8年7月18日(土) ～ 20日(月)
飛 込 令和8年7月19日(日) ～ 20日(月)
水 球 令和8年7月19日(日) ～ 20日(月)

2 会 場

【開会式・競技・閉会式】

競 泳 富山県総合体育センター温水プール
〒939-8252 富山県富山市秋ヶ島183 TEL 076-429-5455 FAX 076-429-4163
飛 込 富山県高岡総合プール
〒933-0982 富山県高岡市八ヶ88-1 TEL 0766-28-1166 FAX 0766-28-1900
水 球 長野県長野東高等学校プール
〒381-0022 長野県長野市大豆島2743-1 TEL 026-221-8111 FAX 026-251-1789

3 競技種目

種 目		男 子	女 子
競 泳	自由形	50m 100m 200m 400m 1500m	50m 100m 200m 400m 800m
	背 泳 ぎ	100m 200m	100m 200m
	平 泳 ぎ	100m 200m	100m 200m
	バタフライ	100m 200m	100m 200m
	個人メドレー	200m 400m	200m 400m
	フリーリレー	4×100m 4×200m	4×100m 4×200m
	メドレーリレー	4×100m	4×100m
飛 込	飛 板 飛 込 (3 m)	10演技種目 制限選択飛5演技 (各群より難易度合計9.5以内) 自由選択飛5演技 (各群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選5演技 自由選択飛5演技 ・決勝10演技 制限選択飛5演技 自由選択飛5演技	9演技種目 制限選択飛5演技 (各群より難易度合計9.5以内) 自由選択飛4演技 (異群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選4演技 自由選択飛4演技 ・決勝9演技 制限選択飛5演技 自由選択飛4演技
	高 飛 込	9演技種目 制限選択飛4演技 (異群より難易度合計7.6以内) 自由選択飛5演技(異群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選5演技 自由選択飛5演技 ・決勝9演技 制限選択飛4演技 自由選択飛5演技	8演技種目 制限選択飛4演技 (異群より難易度合計7.6以内) 自由選択飛4演技(異群より) 競技方法 … 参加者が16名以上の場合は 予選・決勝に分けて行う。 ・予選4演技 自由選択飛4演技 ・決勝8演技 制限選択飛4演技 自由選択飛4演技
	(注) 決勝は予選12位までのもので行う。(12位が同点で2人以上出た場合は12人以上になることもある。) 決勝の自由選択飛は、決勝における自由選択演技種目は、予選終了後30分以内であれば変更を認める。決勝における順位は、決勝の得点合計により決定する。		
水 球		参加チーム数により対戦形式を決定し、その競技方法により順位を決める。	

4 競技日程

(1) 競 泳

第1日	7月18日(土)	開会式	9時30分	競技開始	10時10分	
1	女子	200m背泳ぎ	(予選)	11	女子	200m背泳ぎ (決勝)
2	男子	200m背泳ぎ	(予選)	12	男子	200m背泳ぎ (決勝)
3	女子	400m自由形	(予選)	13	女子	400m自由形 (決勝)
4	男子	400m自由形	(予選)	14	男子	400m自由形 (決勝)
5	女子	200mバタフライ	(予選)	15	女子	200mバタフライ (決勝)
6	男子	200mバタフライ	(予選)	16	男子	200mバタフライ (決勝)
7	女子	200m平泳ぎ	(予選)	17	女子	200m平泳ぎ (決勝)
8	男子	200m平泳ぎ	(予選)	18	男子	200m平泳ぎ (決勝)
9	女子	4×100mフリーリレー	(予選)			休 憩
10	男子	4×100mフリーリレー	(予選)	19	女子	4×100mフリーリレー (決勝)
		昼 食		20	男子	4×100mフリーリレー (決勝)

[競技終了予定 17時30分]

[競技終了予定 17時30分]

第2日	7月19日(日)	競技開始	9時15分	
21	女子	200m個人メドレー	(予選)	33 女子 800m自由形 (タイム決勝)
22	男子	200m個人メドレー	(予選)	34 女子 200m個人メドレー (決勝)
23	女子	100m自由形	(予選)	35 男子 200m個人メドレー (決勝)
24	男子	100m自由形	(予選)	36 女子 100m自由形 (決勝)
25	女子	100mバタフライ	(予選)	37 男子 100m自由形 (決勝)
26	男子	100mバタフライ	(予選)	38 女子 100mバタフライ (決勝)
27	女子	100m背泳ぎ	(予選)	39 男子 100mバタフライ (決勝)
28	男子	100m背泳ぎ	(予選)	40 女子 100m背泳ぎ (決勝)
29	女子	100m平泳ぎ	(予選)	41 男子 100m背泳ぎ (決勝)
30	男子	100m平泳ぎ	(予選)	42 女子 100m平泳ぎ (決勝)
31	女子	4×200mフリーリレー	(予選)	43 男子 100m平泳ぎ (決勝)
32	男子	4×200mフリーリレー	(予選)	休 憩
		昼 食		44 女子 4×200mフリーリレー (決勝)
				45 男子 4×200mフリーリレー (決勝)

[競技終了予定 17時00分]

第3日	7月20日(月)	競技開始	9時15分	閉会式	15時00分	
46	女子	50m自由形	(予選)	54	男子	1500m自由形 (タイム決勝)
47	男子	50m自由形	(予選)	55	女子	400m個人メドレー (決勝)
48	女子	400m個人メドレー	(予選)	56	男子	400m個人メドレー (決勝)
49	男子	400m個人メドレー	(予選)	57	女子	50m自由形 (決勝)
50	女子	200m自由形	(予選)	58	男子	50m自由形 (決勝)
51	男子	200m自由形	(予選)	59	女子	200m自由形 (決勝)
52	女子	4×100mメドレーリレー	(予選)	60	男子	200m自由形 (決勝)
53	男子	4×100mメドレーリレー	(予選)			休 憩
		昼 食		61	女子	4×100mメドレーリレー (決勝)
				62	男子	4×100mメドレーリレー (決勝)

[競技終了予定 14時30分]

(2) 飛 込

7月18日(土) 開会式 9時30分

第1日	7月19日(日)	競技開始	9時30分			
1	男子	飛板飛込	(予選・決勝)	2	女子	飛板飛込 (予選・決勝)
第2日	7月20日(月)	競技開始	9時30分	閉会式	14時45分	
3	男子	高飛込	(予選・決勝)	4	女子	高飛込 (予選・決勝)
*競技運営上、時間を変更する場合があります。						

(3) 水 球

第1日	7月19日(日)	開会式	9時00分	10時00分～17時00分	予定	リーグ戦
第2日	7月20日(月)	9時30分～14時00分	予定	閉会式	競技終了後	リーグ戦
[時間的余裕があれば女子のエキシビジョンを入れる]						

5 競技規定

2026年度(公財)日本水泳連盟競技規則による。

6 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
ただし、休学中、留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は北信越5県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該種目の大会実施要項により大会参加資格を得ており、当該競技専門部に登録し2026年度(公財)日本水泳連盟競技者登録を完了した者に限る。
- (3) 上記(1)(2)に定める生徒で、次の条件を満たしていること。
 - ア 競泳は各県大会の成績で、各種目決勝第8位までの入賞者、及び予選・決勝を問わず全国大会の標準機録を突破した者は、主催団体の推薦を経てその種目に出場できる。(個人種目はフラットレースで突破しなければならない。)
ただし、男子1500m自由形及び女子800m自由形は決勝8位までの入賞者で、参加制限記録は男子1500m自由形は19分55秒19、女子800m自由形は10分48秒59とする。各リレー種目はフリーリレーは資格取得者を含め6名(補員は2名まで)、メドレーリレーは資格取得者を含め8名(補員は4名まで)を申し込むことができる。ただし、競技の際は個人種目または他のリレー種目に出場する者に交代させることができる。
 - イ 飛込は(公財)日本水泳連盟の各県加盟団体の推薦を経て申し込むものとする。
 - ウ 水球は各県4位以内のチームで、各県加盟団体の推薦を経て申し込むものとする。
- (4) 年齢制限
出場選手は平成19(2007)年4月2日以後に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ①「出場」とは登録エントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。
※ベンチに入することは「出場」とみなす。
 - ②大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア 部員不足に伴う合同チーム(各県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
※水泳(競泳、飛込)は、部員不足に伴う複数校合同チームの対象外とする。
 - イ 統廃合対象校による合同チーム
(統廃合完了前の2年間に限る)
- (7) 転校・転籍後1年未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。大会開始前のエントリー変更期限前に1年が経過し出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、全国高等学校総合体育大会開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規定」に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条、134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 本連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

7 参加制限

- (1) 競 泳
1校1種目3名以内、1名2種目以内(ただし、リレーは除く)とする。
各リレー種目はフリーリレーは資格取得者を含め6名(補員は2名まで)、メドレーリレーは資格取得者を含め8名(補員は4名まで)を申し込むことができる。ただし、申込については出場資格を得た4名を必ず含めること。
- (2) 飛 込
1校1種目3名以内とする。
- (3) 水 球
1チーム監督1名、引率責任者1名、選手14名、マネージャー1名とする。なお、エントリーには補員2名まで申し込むことができる。

8 申込方法

(1) 申込様式

- 第1号様式 種目別参加選手一覧表…………男女各2枚(A4)
第2号様式 学校長出場認知書…………男女各1枚(A4)
第3号様式 宿泊・弁当申込書…………1通(A4)
第4号様式 各県参加学校別一覧表…………競泳・飛込・水球各1通(A4)

※ この他、競泳についてはリザルトシステムによる県大会結果のバックアップファイルをメールで送付するとともに、別途指定の宛先まで同ファイルを電子メールで送ること。

※ 飛込については、様式2の「飛込参加種目別一覧表及び学校長認知書」で申し込むこと。

※ 水球については、参加選手一覧表のファイルを富山北部高校(砂子阪)まで電子メールで送ること。

(2) 飛込演技種目申込手続きについて

飛込参加者は、所定のダイブシートに自分が行おうとする飛込演技種目の番号、型、飛板又は台の高さ、難易度を記入してそれぞれの当該競技の開始時刻の24時間前までに、飛込プールサイドの「ダイブシート入れ」の箱に投函すること。
なお、競技会1日目15時までに開始される競技については前日15時までの提出を可とする。また、当該競技提出時間超過後であっても、競技開始3時間前までに記録席本部に申し出ること、審判長厳重注意のもと受け付ける場合がある。なお、各日競技開始3時間前に競技会会場の開門時刻となっていない場合は、開門後30分間は同様の対応とする。

(3) 申 込 先 第59回北信越高等学校選手権水泳競技大会事務局(競泳・飛込・水球)

〒939-0626

富山県下新川郡入善町入膳3963

富山県立入善高等学校 北信越総体担当 藤野拓海 宛

TEL: 0765-72-1145 FAX: 0765-72-2398

※ 第1、4号様式は各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)にて作成し、すべて上記の申込先に送付すること。

※ 第2、3号様式は出場校にて作成し、各県高体連水泳専門部委員長がとりまとめ、上記の申込先に簡易書留(レターパック使用の場合は、赤の「レターパックプラス」を使用する)で送付すること。

(4) 参 加 料

競泳・飛込	1名につき	3,000円(リレー補員を含む)
水 球	1チームにつき	30,000円

(5) 振 込 先 振込先の金融機関名、口座番号等は参加料の取りまとめを行う各県委員長へ別途通知する。

(6) 申込締切 令和8年7月1日(水) 正午必着(簡易書留郵便(赤のレターパックプラス可))

9 競技方法

学校対抗とし、選手権獲得校の決定方法は以下による。

(1) 競 泳

個人種目は1位8点、2位7点・・・8位1点。リレー種目は1位16点、2位14点・・・8位2点とする。同着の場合は、次の順位を欠位とし、得点は欠位の得点を加え等分した得点をそれぞれに与える。総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

ア リレー種目による得点の多い学校

イ 入賞者数の多い学校 (ただし、リレー種目は4と計算する)

ウ 1位の数

エ 2位の数 (以下、8位までこれにならう)

(2) 飛 込

各演技種目は1位8点、2位7点・・・8位1点とし、総合得点の最も多い学校を優勝校とする。

なお、総合得点と同じ場合は、次の順序に従って順位を決定する。

ア 入賞者数の多い学校

イ 1位の数

ウ 2位の数 (以下、8位までこれにならう)

エ 当該入賞者の得点の平均点が高いもののいる学校

(得点の平均点は演技数で割ったもので、小数第3位を四捨五入して少数第2位まで算出する。)

オ 当該入賞者の得点の内1演技について最も高い数値を得たもののいる学校

(3) 水 球

ア 試合形式

全試合リーグ戦方式とする。

イ 試合方法、勝敗、順位の決定(WAの決定方法を採用)

①勝者に3点、PSO勝者に2点、PSO敗者に1点の勝ち点を与え、勝ち点の多いチームを上位とする。

②リーグ内で勝ち点が同点の場合、順位の決定方法は、「水球ハンドブック」(公財)日本水泳連盟発行の「リーグ戦におけるタイブレーク方式について」により順位を決定する。なお、棄権は0-20で敗戦とする。

ウ 競技時間は、正式時間を採用する。

エ 競技に使用するボールは、男子は(公財)日本水泳連盟一般男子公認球とする。

オ 組み合わせ抽選会

令和8年7月3日(金)午後3時より、富山北部高等学校(予定)にて行う。

10 表彰

優秀な成績を収めた以下の者を表彰する。

(1) 競 泳

- ◇個人 …… 男女とも各種目8位までの者に賞状を与え、3位までを表彰する。
リレー種目3位までのチームについては、泳者4名にも賞状を授与する。
◇総合成績 …… 男女別にそれぞれ8位までの学校を表彰する。
優勝校には(公財)日本水泳連盟競泳トロフィーを授与する。

(2) 飛 込

- ◇個人 …… 男女とも各種目8位までの者に賞状を与え、3位までを表彰する。
◇総合成績 …… 男女別にそれぞれ3位までの学校を表彰する。
優勝校には北陸中日新聞社飛込優勝旗を授与する。

(3) 水 球

- ◇チーム …… 4位まで表彰する。優勝校には(公財)日本水泳連盟水球トロフィーを授与する。
優勝校のみ、エントリーメンバー14名にも賞状を授与する。

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。

- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

ただし、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

12 練習会場

	競 泳		飛 込	水 球
	メインプール	サブプール	本プール	メインプール
7月17日(金)	開門 12:30 13:00 ～ 18:00	開門 12:30 13:00 ～ 18:00	開門 13:00 13:00 ～ 18:00	
7月18日(土)	開門 7:30 7:30 ～ 9:15 競技終了～ 18:00	開門 7:30 7:30 ～ 18:00	開門 7:30 7:30 ～ 18:00	開門 13:00 13:00 ～ 18:00
7月19日(日)	開門 7:30 7:30 ～ 9:00 競技終了～ 18:00	開門 7:30 7:30 ～ 18:00	開門 7:30 7:30 ～ 18:00 ただし、競技のない時間帯	開門 7:30 7:30 ～ 18:00 本プールは競技のない時間帯
7月20日(月)	開門 7:30 7:30 ～ 9:00	開門 7:30 7:30 ～ 14:30	開門 7:30 7:30 ～ 13:00 ただし、競技のない時間帯	開門 7:30 7:30 ～ 14:30 本プールは競技のない時間帯

13 諸会議

(1) 監督者会議

- ◇競 泳 7月17日(金) 16時00分～ 富山県総合体育センター 会議室(予定)
◇飛 込 7月17日(金) 16時00分～ 富山県高岡総合プール 飛込プールサイド(予定)
◇水 球 7月18日(土) 16時00分～ 長野県長野東高等学校

- (2) 代表者会議 7月18日(土) 競技終了後 (未定)

14 宿泊・弁当

- (1) 宿泊料金 1泊2食 12,500円(税込)を上限とし、三段階程度の設定とする。(予定) 昼食弁当 1,000円(税込)

(2) 申込方法

- ア 別紙の宿泊・弁当申込要項に則り、第3号様式(宿泊・弁当申込書)を1通を作成し、各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)まで申し込むこと。
イ 各県高等学校体育連盟水泳専門部(委員長)が一括、書留郵便にて8.(3)の申込先に送付すること。
ウ 宿泊決定後の人数等の変更については、要項に則り、各学校申込責任者が配宿担当業者と連絡をとること。

15 交通機関

競 泳	あいの風とやま鉄道 富山駅	バス(地鉄バス)→ 総合体育センター前下車(所要時間約25分, 420円) タクシー → (所要時間約20分, 3,000円程度)
飛 込	あいの風とやま鉄道 高岡駅	バス(加越能バス)→ 富山大学高岡キャンパス下車(所要時間約20分, 330円) 万葉線 → 米島口下車(所要時間約20分, 300円) タクシー → (所要時間約15分, 2,000円程度)
水 球	JR長野駅	バス(長電バス屋島行き, 綿内行き, 須坂駅行き)→ 長野東高校下車(所要時間約15～25分, 500円)

16 大会期間中の本部

7月17日(金)～7月20日(月)

競 泳	昼 間	富山県総合体育センター	富山県富山市秋ヶ島183	TEL 076-429-5455
	夜 間	ホテルグランテラス富山	富山県富山市桜橋通り2-2-28	TEL 050-1807-4295
飛 込	昼 間	富山県高岡総合プール	富山県高岡市八ヶ88-1	TEL 0766-28-1166
	夜 間	高岡マンテンホテル駅前	富山県高岡市末広1-8	TEL 0766-27-0100
水 球	昼 間	長野県長野東高等学校	長野県長野市大豆島2743-1	TEL 026-221-8111
	夜 間			TEL

17 全国大会参加資格

前記6(1), (2), (4)～(9)項の他, 次の項によって参加資格を得たもの。

(1) 競 泳

ア 北信越大会において, 各決勝種目3位までの入賞者, またはチーム。

イ 北信越大会において, 予選および決勝を問わず別記全国大会への標準記録を突破した者, またはチーム。なお, 同タイムも含む。
(リレー競技の第1泳者および1500m自由形の800mにおける正式時間は含まない。)

< ア, イの確認事項 >

注1 各県大会の記録で出場することは認められない。

注2 決勝における正当な理由のない棄権者の参加は認めない。

注3 フリーリレー及びメドレーリレーは, 北信越大会において, 予選と決勝で出場資格を得たメンバーの4名を含む5名を申し込むことができる。その全員が県大会に参加していることを条件とする。ただし, 競技の際は個人種目に出場する者と交代させることができる。

注4 全国大会のエントリータイムは, 北信越大会の予選・決勝のうちの速いタイムとする。

注5 県大会が開催できなかった場合, または県単位で参加が認められなかった場合, 県は各県大会の記録を採用する。

注6 北信越大会および県大会ともに開催できなかった場合には, 2025年4月1日以降2026年7月23日までの長水路公式記録を採用し, 出場を認める。(ただし個人種目のみとし, リレー種目は除く。)

ウ 各県特別措置

北信越大会において, 全国大会の出場資格を得なかった県は, 男女各1名を1種目のみ, 出場資格者として各県の高等学校体育連盟及び加盟団体が推薦することができる。出場資格者が男女どちらか一方の場合は, 出場資格がない方について1名1種目の推薦を認める。

※推薦は, 自由形, 背泳ぎ, 平泳ぎ, バタフライの100m, 200m及び200m個人メドレー, 50m自由形の種目で, 北信越大会において全国大会の標準記録に最も近い記録の者とする。

エ 全国大会特別措置

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため, 北信越大会に出場することができない場合は, 北信越大会への出場を免除する。リレー種目についても, 北信越大会において代表選手がチームの一員として出場し, 全国大会標準記録を突破しているチームと認められた場合, 同様の措置を適用する。

また, リレー種目において, 国際大会出場によるインターハイ辞退者が複数名含まれた場合, 補欠を増やすことを可能とする。辞退者が2名の場合は1名, 3名の場合は2名の増員を可能とする。但し, 4名全員が辞退する場合は, 予選競技参加者が不在のため補欠の増員は行わない。

ただし, エについてその理由書(特別措置申請書)を学校登録の都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長に提出し, その後, 委員長は下記申込先①～④へ提出すること。なお, 届出者は, 当該学校長とする。

- ① 学校登録の各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長
- ② 地域高等学校体育連盟事務局のある都道府県高等学校体育連盟会長
- ③ 地域大会開催都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長
- ④ 全国大会開催地都道府県高等学校体育連盟会長

上記に関する出場措置は、次のように行う。

1 個人種目について

ア 北信越大会不出場、全国大会出場の場合は、北信越大会3位まで＋派遣選手とする。

イ 北信越大会出場、全国大会不出場の場合は、繰上げを行い、北信越大会の出場者を3名とする。

(注) 各都道府県内の予選会から、代表選手を参加制限の人数の中に含めなければならない。

2 リレー種目について

ア 当該年度(4月2日以降)長水路の公式記録を採用する。(各個人の合計記録は認めない。)

イ チームとしては、都道府県予選会、北信越大会には出場する。北信越大会の記録を優先し、突破できなかった場合に適用する。(代表選手が出場した場合は除く)

オ 全国大会標準記録

種 目	男 子	女 子
自 由 形	50 m 24.09	26.99
	100 m 52.19	58.59
	200 m 1:53.94	2:06.81
	400 m 4:03.27	4:26.41
	800 m -----	9:11.13
	1500 m 16:14.25	-----
背 泳 ぎ	100 m 58.64	1:05.08
	200 m 2:07.94	2:19.96
平 泳 ぎ	100 m 1:04.28	1:12.84
	200 m 2:18.43	2:35.71
バタフライ	100 m 56.00	1:02.68
	200 m 2:04.05	2:17.66
個人メドレー	200 m 2:06.94	2:22.05
	400 m 4:32.98	5:02.11
フリーリレー	4×100 m 3:35.47	4:02.26
	4×200 m 7:52.81	8:45.98
メドレーリレー	4×100 m 3:56.47	4:26.16

※社会の情勢により、出場制限を行う場合がある。

(2) 飛 込

ア 北信越大会において各競技種目の第1位の者。

イ 北信越大会において以下に定める各競技種目の標準点数を突破した者。(同点可)

ウ 全国大会標準点数

種 目	男 子	女 子
飛板飛込(3m)	10演技 293.00	9演技 256.00
高 飛 込	9演技 259.00	8演技 231.00

エ 全国大会特別措置

国際大会などの代表選手は、都道府県・北信越大会を経なくても出場できる。

選手が国際大会などの代表選手に選ばれたため、北信越大会に出場することができない場合は、北信越大会への出場を免除する。ただし、その理由書(特別措置申請書)を学校登録の都道府県高等学校体育連盟水泳専門部委員長に提出し、その後、委員長は、下記①～④へ提出すること。なお届出者は、当該校長とする。

- ① 学校登録の各都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長
- ② 地域高等学校体育連盟事務局のある都道府県高等学校体育連盟会長
- ③ 地域大会開催都道府県高等学校体育連盟水泳専門部長
- ④ 北信越高等学校体育連盟会長

(3) 水 球

ア 北信越大会の成績によって上位2位までのチーム。

イ 地域大会において、災害や気象条件等により正式な出場権決定戦が実施できない場合は、(公財)全国高等学校体育連盟水泳専門部の確認事項に基づき、関係するチームに不利益が被らないように試合条件を変更して出場権を決定することができる。試合実施の可否については地域大会主管実行委員会において判断する。

18 連絡事項

(1) 本大会は、有観客で実施する。

顧問・コーチのADカードの交付を受けた者の入場を認める。受付でコーチ用のADを発行します。名刺を2枚持参して受付で提示し、そのうち1枚をADカードに入れて下さい。

(2) 大会プログラムは1部1,200円とし、水球の参加チームは2部を無償配布する。なお、決勝については、スタートリストを1部100円で販売する。

(3) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側にて行うが、その後の責任は負わない。

(4) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は選手の行動について責任を負うものとする。

(5) 競泳会場における各県の控所は、5月の代表者会議において抽選決定した場所とする。

(6) 二次要項等の大会情報は、(一社)富山県水泳連盟HPに掲載しますので、随時ご確認ください。